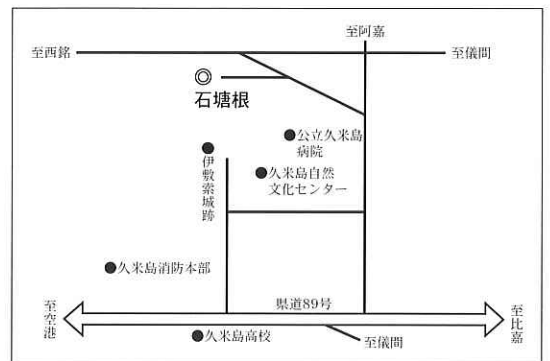




石塘根

指定名称 いしどーにー 石塘根 (町指定史跡)
 所在地 久米島町字嘉手苅
 椎名1984-1
 指定年月日 昭和51年6月30日
 (旧具志川村指定)
 所有者 久米島町

石塘根には次のような伝承がある。
 昔、久米島で、ある年早魃かんぼつが続き、
 人々が飲み水にも困っているとき、嘉
 手苅之比屋の飼い牛が縄を切って逃げ
 出したので、比屋はその後をつけてみ
 ると、牛は林の中にある石の塘根から
 清水を飲んでいて。そこで比屋は、こ
 んな日照りの際にしかも石の塘根から
 清水がわくとは不思議なことである。
 ここはきっと神霊のまします所に違
 ないと思い、セナイツウシという根神
 に請うて雨乞いの祈願をさせたところ、



ろ、たちまち大雨が降り、人々は早魃の苦しみから救われた。それ以来この地を拜所として崇敬し、雨乞いの祈願所となったという。